



# 藤沢市消防局

Fujisawa city Fire Bureau

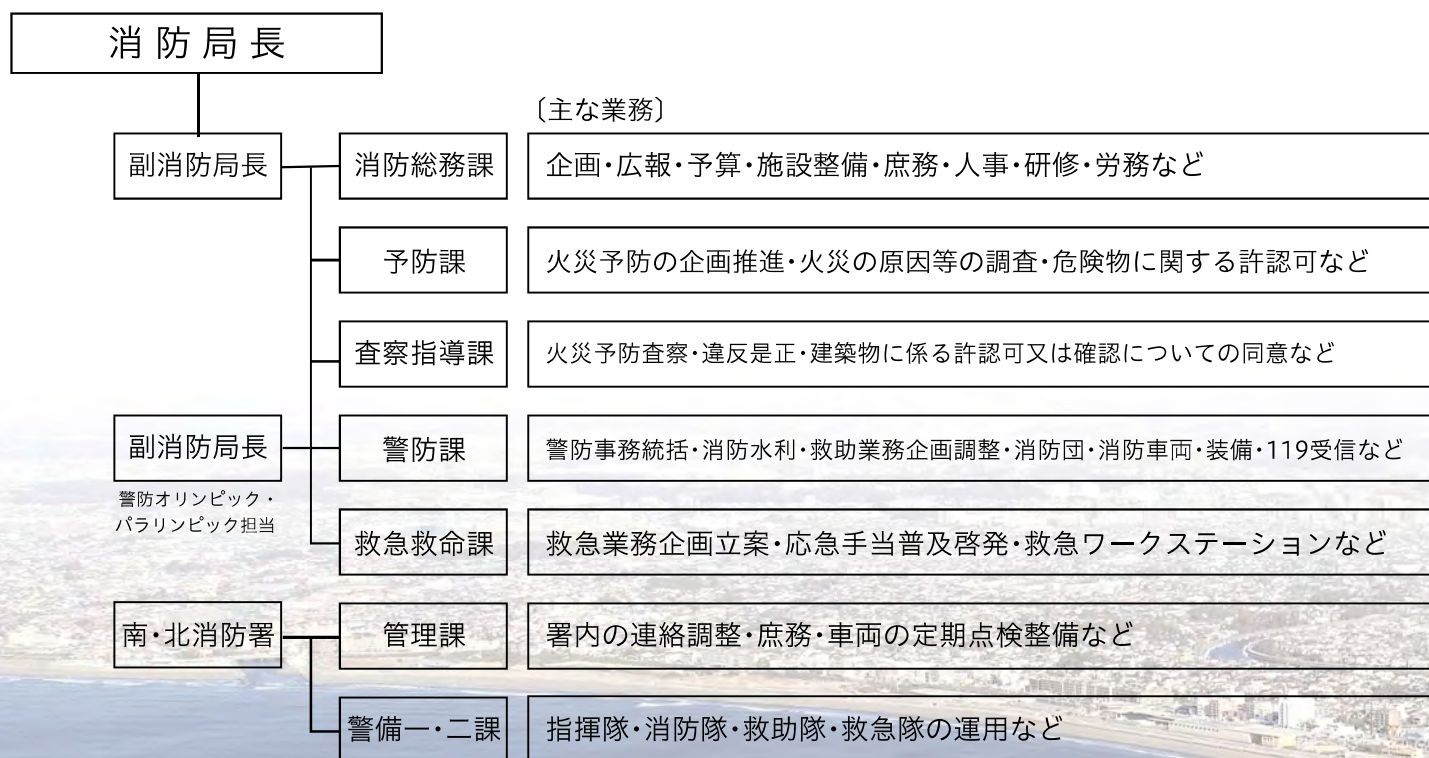
藤沢市消防局のご案内

# 市民の生命 財産を守る。

湘南海岸を擁する藤沢市には、年間を通じて多くの観光客が訪れており、43万人を超える市民のみならず、訪れるすべての人々に対して安全・安心を提供するため、災害に強い消防体制づくりに取り組んでいます。

今後も、消防を取り巻く社会経済情勢の変化を踏まえ、常に市民のニーズに応えられるよう、消防行政の更なる充実と地域防災力の充実強化に努めてまいります。

## 【 消防局の組織図 】



## 藤沢市消防局の主な署所及び施設

市内には消防局(藤沢市防災センター内)、南・北消防署のほか、市内各地区に消防出張所等を配置し、約480人の消防職員、約90台の消防車両を最大限に活用して、藤沢市全域を火災などの災害から守っています。



北消防署

- ① 善行出張所    ④ 御所見出張所
- ② 六会出張所    ⑤ 西部出張所
- ③ 長後出張所    ⑥ 遠藤出張所



消防防災訓練センター



救急ワークステーション



南消防署

- ① 片瀬分遣所    ⑤ 明治出張所
- ② 鶴沼出張所    ⑥ 本町出張所
- ③ 荻田出張所    ⑦ 村岡出張所
- ④ 辻堂出張所



藤沢市防災センター



### 藤沢市の概要

- ◇ 面積 69.56平方キロメートル
- ◇ 人口 438,895人(令和3年4月1日現在)



# 技術と連携で災害を攻める。 担当部署の紹介

## 消防部隊の最前線



平常時の消防部隊は、訓練をはじめ、消火栓の点検、店舗や事業所の火災予防に関する立入検査などの業務を行っています。災害が発生した際は、統制のとれた指揮と各部隊の連携した迅速・的確な消防活動で被害を最小限に食い止めます。

## 指揮隊

災害が発生した状況や避難の状況をはじめ、活動する部隊への危険情報など、あらゆる情報を収集して状況に即した活動方針を決定します。



# 消防隊

消防隊は、火災が発生するといち早く現場へ駆けつけ、消火活動を行います。  
また、火災だけではなく、交通事故現場や救急現場にも出動し、救助隊や救急隊と連携した活動も行います。



# 救急隊

一刻を争う傷病者の生命を救うため、症状に応じた処置を行い、迅速に医療機関へ搬送します。すべての救急隊に救急救命士を2名以上配置しており、高度な救命処置ができる体制を確保しています。



# 救助隊

救助隊は、あらゆる災害において人命救助のスペシャリストとして最前線に立ち、高度な専門知識や卓越した技術と特殊な装備を駆使して救助活動を行います。

また、地震等の大規模災害及びテロ等の特殊災害に対して、救助活動体制の充実強化を図るため、高度救助隊を創設し運用しています。高度救助隊は、国内外で発生した大規模災害の派遣要請に対して、緊急消防援助隊・国際消防救助隊 (IRT-JF) としても派遣されます。



# 水難救助隊

水難救助隊は、潜水士の国家資格を有する隊員で構成され、海や川などで水難事故が発生した際には、救助艇や水上バイクを運用し救助活動を行います。

江の島や湘南海岸には、一年を通じて多くの観光客が訪れるため、様々な災害を想定し日々訓練を重ねています。



# 火災予防業務

建物や店舗などの火災予防対策・消防用設備の維持管理や避難通路が確保されているかなどの検査を行います。

また、火災調査では、火災の原因・損害の調査を行い、専門的な知識を駆使し火災予防に役立っています。



# 通信指令業務

119番通報を受信し各部隊へ迅速な出動指令を行います。

また、部隊からの現場情報により災害状況の的確な把握に努め、複雑多様化する災害から市民生活の安全を守っています。



# 災害現場での主力装備。

## おもな消防車両の紹介



指揮車



40mはしご車



救助工作車



救助工作車





支援車



支援車



高規格救急車



江の島救急車



化学車



ポンプ車



水難救助艇



水難救助車



PWC(水上バイク)



大型ブローカー車



資機材搬送車



大型水槽車

## 消防職員に採用されたら 新人職員の第一歩

新たに採用された職員は、県消防学校初任教育生として全寮制の神奈川県消防学校に入校します。

消防士に求められる規律や礼式を始め、消防行政に関する基礎的な知識や消防活動技術、強靱な体力と精神力を身につけるため、およそ6か月の教育を受けた後に、各部署に配属され、消防士として活躍します。



県消防学校初任教育入校時の様子

## 消防署の一日



## 消防吏員 階級と職務

消防職員は、火災等の現場で有効かつ効率的な消防活動を行い、かつ、職員の安全を確保するためには、確固とした指揮命令系統を備えた体制が必要です。

こうした消防職員の指揮命令系統を確立するため、階級制度の下での部隊編成が行われています。

階級章				
階級	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令
職務	消防局長	副消防局長・署長	課長 指揮隊長	主幹・課長補佐 隊長
階級章				
階級	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
職務	上級主査・主査 副隊長等	主査・主任 機関員等	主任・消防吏員	消防吏員 隊員等



— お問い合わせ先 —

**藤沢市消防局** 消防総務課

☎ 251-8601 藤沢市朝日町1番地の1

☎ 0466-50-3576

